

令和2年度土地家屋調査士試験の最終結果について

土地家屋調査士法（昭和25年法律第228号）第6条第1項の規定による令和2年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。

同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和2年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和3年3月5日付け官報に掲載される予定です。

記

試験日 筆記試験（令和2年10月18日）、口述試験（令和3年1月21日）
 出願者数 4,646名
 受験者数 3,785名（午前の部の試験を免除された者であって午後の部を受験した者並びに午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。）
 合格者数 392名（男354名・90.3% 女38名・9.7%）
 筆記試験合格点
 午前の部の試験を受験した者
 午前の部の試験 満点100点中70.5点以上
 かつ
 午後の部の試験 満点100点中71.0点以上
 午前の部の試験を免除された者
 午後の部の試験 満点100点中71.0点以上

午前の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点60点中30.0点に、記述式問題については満点40点中32.5点に、午後の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点50点中32.5点に、記述式問題については満点50点中30.0点にそれぞれ達しない場合には、それだけで不合格とされた。

生年別合格者数

生年	人数
平成12年	1
平成11年	1
平成10年	3
平成8年	4
平成7年	3
平成6年	5
平成5年	5
平成4年	8
平成3年	9
平成2年	7
平成元年	14
昭和64年	1
昭和63年	16
昭和62年	10
昭和61年	10
昭和60年	21
昭和59年	26
昭和58年	18
昭和57年	21
昭和56年	18
昭和55年	15
昭和54年	18
昭和53年	10
昭和52年	16
昭和51年	15
昭和50年	23
昭和49年	15
昭和48年	11
昭和47年	6
昭和46年	10

平均年齢 40.02歳
 最低年齢 20歳 1名
 最高年齢 66歳 1名

※ 年齢は R3.2.12 現在

昭和45年	14
昭和44年	6
昭和43年	5
昭和42年	6
昭和41年	4
昭和40年	1
昭和39年	3
昭和38年	3
昭和37年	3
昭和36年	1
昭和35年	2
昭和34年	1
昭和33年	1
昭和32年	1
昭和29年	1
合計	392

受験地別合格者数

受験地	人数
東京	139
大阪	60
名古屋	65
広島	19
福岡	48
那覇	5
仙台	28
札幌	11
高松	17
合計	392